

平成28年度9月議会の補正予算について

補正予算

一般会計

養老鉄道存続に向け、沿線7市町による支援策及び地域公共交通網形成計画の策定の費用のほか、B型肝炎の定期接種化、小学校内の閉鎖した幼稚園舎へ学童保育所を移設する費用などを計上する。

補正額 ▲ 68.5 万円 補正後予算額 519 億 6,125.1 万円

特別会計

介護保険事業特別会計

平成29年度に策定する次期介護保険事業計画に向け、国の方針に基づき、地域包括ケアシステムの構築、介護離職を防ぐためのサービスの在り方、サービスの需要量を推計するためのアンケートを実施するための費用を計上する。

補正額 159.2 万円 補正後予算額 101 億 3,433 万円

企業会計

下水道事業会計

長島地区マンホールポンプの長寿命化計画を平成29年度中に策定し、次年度以降国庫補助の採択を受けて、整備を図るための費用を計上する。

補正額 500 万円 補正後予算額 83 億 319.8 万円

補正予算の主な事業

① 命を守ることが最優先

- 1 予防接種事業費 2,852.7 万円
 - ・平成28年10月1日からB型肝炎予防接種が定期接種化されることに伴う経費を計上する。
- 2 防災意識啓発事業費 100 万円
 - ・耐震シェルター設置のための補助金（1件あたり25万円）を計上する。

2 子どもを3人育てられるまち

1 適応指導教室建設事業費

1,049.6万円

- ・不登校児童生徒が通級するための適応指導教室を現在の賃貸ビルから移転し、新たに整備をする費用を計上する。

2 大山田南学童保育所整備事業費

2,077.7万円

- ・閉園した大山田南幼稚園を整備し、学童保育所を移転させる費用を計上する。

3 就学前施設再編整備費

592.9万円

- ・平成29年度に再編予定の修徳幼稚園に保護者送迎用の駐車場の整備を行う。

3 世界に向けて開かれたまち

1 MICE等誘致準備経費

65.4万円

- ・ジュニアサミットを契機として、国際化の機運が高まっていることから、今後MICE等の国際会議の誘致を図るための経費を計上する。

4 地理的優位性を活かした元気なまち

1 養老線運営支援事業費

400万円

- ・養老線地域公共交通再生協議会の設立に伴い、沿線7市町で地域公共交通網形成計画を策定する費用等を計上する。

5 納税者の視点で次の世代へ責任ある財政に

1 市営住宅解体撤去事業費

593.1万円

- ・老朽化し、居住者のない市営住宅一棟を解体撤去する費用を計上する。

その他

1 マイナンバー制度への対応

289.7万円

- ・国が推進するマイナンバー制度の実施に向け、番号利用事務、番号連携業務に関する総合運用テストに関する費用などを計上する。